

(参考2-1) ICT活用と適用工種

段階	技術名	対象 作業	建設 機械	適用工種				施工 管理 / 監督 ・ 検査 要領	備考
				共通工事		管水路工事	ほ場整備 工事		
				掘削 盛土	栗石基礎 砕石基礎 砂基礎 均しコンクリート	管体基礎工 (砂基礎等)	表土扱い 基盤造成 表土整地		
3次元 測量/ 3次元 出来形 管理等 の施工 管理	UAV出 来形管理 技術	起工測量 出来形計測 出来形管理	—	○	—	—	基盤造成 表土整地	1, 2, 3 4, 5, 7 8	
	TLS出 来形管理 技術	起工測量 出来形計測 出来形管理	—	○	—	—	基盤造成 表土整地	1, 2, 6 7, 8	
	出来形管 理用TS 技術	出来形計測 出来形管理	—	○	○	○	基盤造成 表土整地	1, 8	
ICT 建設機 械によ る施工	3次元マ シンコン トロール 技術		ブルドーザ /バックホ ウ	○	—	—	○	1, 2, 8 10	
	3次元マ シンガイ ダンス技 術		ブルドーザ /バックホ ウ	○	—	—	○	1, 2, 8 9	

凡例 ○適用可 —適用外

【要領等一覧】

- | | | |
|----|--------------------------------------|---------|
| 1 | 情報化施工技術の活用ガイドライン | 農林水産省 |
| 2 | ICTを活用したモデル工事の手引き | 岐阜県 |
| 3 | UAVを用いた公共測量マニュアル(案) | 国土地理院 |
| 4 | 公共測量におけるUAVの使用に関する安全基準(案) | 国土地理院 |
| 5 | 無人飛行機の飛行に関する許可・承認の審査要領 | 国土地理院 |
| 6 | 地上レーザースキャナを用いた公共測量マニュアル(案) | 国土地理院 |
| 7 | 三次元点群データを使用した断面図作成マニュアル(案) | 国土地理院 |
| 8 | LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準 同運用ガイドライン | 国土交通省 |
| 9 | ICTバックホウの情報化施工管理要領(案) | 中部技術事務所 |
| 10 | ICTブルドーザの情報化施工管理要領(案) | 中部技術事務所 |

(参考 2-2) モデル工事の適用範囲

1. UAV 出来形管理技術・TLS 出来形管理技術

工 種		出来形管理項目	施工規模
共通工事	掘削	基準高	1 件の工事における扱い土量の合計が 1,000m ³ 以上
	盛土	基準高	
ほ場整備工事	基盤造成、表土整地	基準高	1 件の工事における施工面積が 1.0ha 以上

2. 出来形管理用 TS 技術

工 種		出来形管理項目	施工規模
共通工事	掘削	基準高、幅、法長、 施工延長	1 件の工事における扱い土量の合計が 1,000m ³ 以上
	盛土	基準高、幅、法長、 施工延長	
	栗石基礎、碎石基礎 砂基礎、均しコンクリート	幅、厚さ、施工延長	
管水路工事	管体基礎工（砂基礎等）	幅、高	
ほ場整備工事	基盤造成、表土整地	基準高	1 件の工事における施工面積が 1.0ha 以上

3. MC/MG 技術

工 種		施工規模
共通工事	掘削	1 件の工事における扱い土量の合計が 1,000m ³ 以上
	盛土	
ほ場整備工事	表土扱い、基盤造成、表土整地	1 件の工事における施工面積が 1.0ha 以上